サロン・ド・フューチャー

心を開いた先に待っている。今とは違う人生、新しい自分。

フリーアナウンサー・パーソナルプロデューサー
生田サリーさん

講演、講座、社員研修など、パーソナルプロデューサーとして幅広い活動を手掛けている生田さん。4月からは、人生に明確な目的を立て、未来の自分を創造するための塾「未来創造塾」がスタート。http://www.saliikuta.com/

「悲しみや怒りを、一人で抱え込んでいませんか？」

誰にも自分のことを話せずに、悩み続けた日々。

日本とアメリカで、フリーアナウンサー、パーソナルプロデューサーとして、多方面で活躍してきた生田さん。しかし、その華やかな職業とはうらはらに「もともとあがり症で恥ずかしがり屋。仕事として人前で話すことはできても、自分のことを話すのは苦手だった」と言います。

「10代から20代の頃は、弱音も吐けず、誰にも相談することもできず…。ひとりで悩み続けたこともありました。離婚経験もあります。そんな私が3年前、大人が堂々と夢を語るドリームプラン・プレゼンテーションというイベントで、日本の女性のために活動したい！　という夢を語りました。私のプレゼンに対して想像以上に、多くの女性が共感してくれたんです」

話すことが得意とか苦手とかではなく、まずは自分から心を開くこと。その大切さをあらためて実感できたと生田さんは言います。

未来のために、毎日ひとつでもいいから行動する。

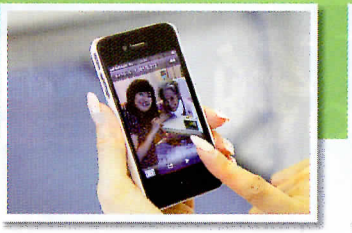
生きていると、泣いても泣いても解決しないことがある。でも、悲しみや怒りは、体から出していかないと、それは心の中に降り積もっていくだけ。だから、自分から心を開いて、人とつながり、相談してくれる人、励ましてくれる人、応援してくれる人を見つけること。

「順風満帆な人生を送ってきた自分ではないからこそ、自分の心や可能性を閉ざしてしまっている人に、伝えられることがあると思うんです。10年前、落ち込んでいた私に、友人がこんな言葉をくれたんです。『つらいこともあると思うけれど、自分の未来のために、毎日一つでもいいから何か行動してね』と。一歩踏み出せないでいる人の背中を押してあげたい。日本の女性のためにそういう役割を果たしていけたらと思っています」

閉ざすのではなく、開いていくこと。みずから心を開いた先に待っている、きっと今とは違う人生の素晴らしさを、生田さんは伝え続けます。

スケジュールがぎっしりと書き込まれた手帳。「ぐちゃぐちゃで恥ずかしい」と言いながらも見せてくれました

3月1日発売「初対面の相手の心を一瞬で開く方法」。さまざまな著名人にインタビューしてきた経験をまとめた1冊。日常生活でも役に立つヒントが満載です



今は亡き、支えとなってくれたおばあちゃん。「いつも私のことを応援し続けてくれました」

名古屋駅前にある生田さんのサロン「サロン・ド・フューチャー」。女性だけでなく、生田さんを頼る企業経営者も数多く訪れます

出演者を大募集!

あなたの周りにいる、ステキな女性を紹介してください。「Woman's message」では、読者を勇気づけてくれる人を大募集。自薦・他薦は問いません。

自薦の場合は、〒住所、氏名、年齢、電話番号、職業、経歴、応募の動機を記入、他薦の場合は、ご自身の連絡先と推薦する人の氏名、年齢、職業、推薦する理由を記入のうえ、ハガキまたはFAXで下記あて先まで

〒460-8475(住所不要)
「allen Woman's message」係
FAX=052(269)9560